

【オプトアウト文書】

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針第8－1－(2)－ア－(I)に基づく公表

研究課題名

動物由来の病原細菌および薬剤耐性菌の遺伝子解析

研究の対象

積極的疫学調査もしくは病原体レファレンス事業により搬入された臨床検体を採取した患者、もしくは菌株が分離された患者

研究の目的

動物由来病原体や薬剤耐性菌による脅威が近年増大している。本研究では、これらの臨床検体もしくは分離株に対し遺伝子型別等の解析を実施することで、病原性や薬剤耐性に関わる分子疫学的な特徴を解析することを目的とする。

研究期間

令和6年度から令和8年度まで

研究に用いる試料・情報の項目（種類）

積極的疫学調査および病原体レファレンス事業で搬入された検体、菌株、行政検体依頼書における記載内容、NESID：感染症サーベイランスシステムに登録されている情報

外部への情報の提供

外部への情報提供は行いません。

利用する者の範囲（共同研究機関の名称及び研究者の氏名）

共同研究は行いません。

研究機関の名称及び研究機関の長

東京都健康安全研究センター

吉村 和久

研究責任者の所属・氏名

微生物部病原細菌研究科

小林 甲斐

オプトアウト ※

本研究に、研究対象となるご本人の情報を使用してほしくない場合は、以下の問い合わせ先に令和7年12月末日までご連絡ください。

オプトアウトの方法

東京都健康安全研究センター健康危機管理情報課研究調整担当宛てに「保有個人データの研究使用の停止申請」を提出してください。

S0000786@section.metro.tokyo.jp

※ オプトアウトとは、研究対象者が識別される試料・情報を当該研究に用いること（他の研究機関への提供を含む。）について、研究対象者が拒否する機会を保障することです。